

2019年12月映画興行部門興行成績速報

12月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

695スクリーン **興行収入** **6,735,718,718 円** **(前年比 96.7%)**

12月主要稼働作品

『僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ヒーローズ:ライジング』『ルパン三世 THE FIRST』『屍人荘の殺人』『映画妖怪学園Y 猫は HERO になれるか』『スター・ウォーズ/スカイウォーカーの夜明け』『アナと雪の女王2』『ジュマンジ/ネクスト・レベル』『午前0時、キスしに来てよ』『仮面ライダー 令和 ザ・ファースト・ジェネレーション』『ラスト・クリスマス』『男はつらいよ お帰り 寅さん』『映画 すみっこぐらし とびだす絵本とひみつのコ』『カツベン!』『ヒックとドラゴン 聖地への冒険』『劇場版 新幹線変形ロボ シンカリオン 未来からきた神速の ALFA-X』『ぼくらの7日間戦争』『マチネの終わりに』『決算! 忠臣蔵』『シティーハンター THE MOVIE 史上最香のミッション』『ドクター・スリープ』『ターミネーター : ニュー・フェイト』『IT/イット THE END “それ”が見えたら、終わり。』『冴えない彼女の育てかた Fine』他

1月から12月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **79,192,102,367 円** **(前年比 115.9%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)以上4社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上